

## 会 議 録

会 議 の 名 称	令和元年度 第1回社会教育委員会議
開 催 日 時	令和元年7月3日(水) 午後7時00分から 午後9時00分まで
開 催 場 所	中央公民館201研修室
出席委員(者)氏名	新井一弘、高田明充、峯健二、西澤利子、倉本則子、吉澤力、 中山宏司、能登克巳、佐々木絹子、西田忠男、浅見洋子、酒井 淳一、中島眞由美、鈴木博 計14名
欠席委員(者)氏名	郭育子 計 1名
担当課職員職氏名	生涯学習課 課長：宗像浩、補佐：程田浩司、主任：岡庭直樹 主事：石橋ゆみ 中央公民館 館長：佐々木清匡、係長：森田武 計 6名
会 議 の 次 第 及 び 会 議 の 公開又は非公開の別	議 事 (1)正副委員長の選出について (2)平成30年度生涯学習(社会教育)事業実績について (3)令和元・2年度研究テーマについて (4)成人式の在り方について<諮問> 【全て公開】
非 公 開 の 理 由 (会議を非公開とした場合)	
傍 聴 者 の 数	0名
会 議 資 料 の 名 称	・次第 ・令和元・2年度社会教育委員名簿 ・資料1 平成30年度生涯学習(社会教育)事業について ・資料2 社会教育委員会議の実績 ・資料3 人口減少時代の新しい地域づくりに向けた社会教育の 振興方策について(答申) ・資料4 成人式の実施状況 ・成人式の在り方について(諮問)
会 議 録 の 作 成 方 法	<input type="checkbox"/> 録音テープを使用した全文記録 <input checked="" type="checkbox"/> 録音テープを使用した要点記録

	<input type="checkbox"/> 要点記録
会議録確認指定者	・酒井委員、中島委員
その他の必要事項	

審議内容（発言者、発言内容、審議経過、決定事項等）	
事務局	<p>1 開会</p> <p>2 委嘱式 戸張利恵教育長から各委員へ委嘱書授与。</p> <p>3 教育長あいさつ あいさつ終了後、教育長は退席。</p> <p>4 各委員及び事務局自己紹介 会議録署名委員の指名について、酒井委員、中島委員を指名した。</p> <p>5 議事 (1) 正・副委員長の選出について 委員長立候補無し。事務局案は吉澤力委員。 副委員長立候補無し。事務局案高田明充委員。 両者、事務局案で全委員承認。 以降の議事進行は吉澤委員長</p> <p>(2) 平成30年度生涯学習（社会教育）事業実績について</p>
委員長	・事務局より説明を求める。
事務局	・資料に基づき説明。
委員長	・何かご意見・ご質問はあるか。社会教育委員は公民館運営審議会も兼ねている。忌憚なきご意見を願う。
委員	・社会教育法における「青少年及び成人」とはどの世代を指しているのか教えてほしい。
事務局	・「青少年」とは定めはないが20歳までの間、成人とは20歳以上と考えている。
委員	・働き世代の人をターゲットにした事業が少ないため、後継ぎになる次世代の人が集まらない。教育委員会が行う生涯学習事業のなかで、広がりをもてるようなよい事業を企画してほしい。
委員長	・どこの自治会でも団体でも、後継者になる世代は参加するのは非常に難しく、大きな課題となっている。生涯学習課では幅広い世代を対象とした事業の実施はされている。
委員	・子育て世代20代後半から30代、40代の女性に関しては割と活動しており、地域など目に見えていないところで活動している。反面、男性の活動が少ないと感じる。
委員	・お茶の教室を何年もしているが、小学生の参加率は高いが、中学生になると勉学優先になるため、参加率が激減する。

委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校のカリキュラムの中で芸術活動を増やして、子どもの引き出しをもっと広げてほしい。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校側としては学校教育の限界を感じている。現在子どもたちを取り巻く状況は、いじめ、不登校、学力の低下、貧困の問題等様々あり、学校教育だけでは支えきれない状況にある。</li> </ul>
委員長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・PTAへの男性の参加はどうか。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・北谷小学校に関しては、土日に行うイベントを手伝ってもらい委員会を設置している。運動会やバザー等準備において男性に力仕事を手伝ってもらいなど、参加しやすい仕組みをつくった。</li> </ul>
委員長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後も、その方向性で社会教育事業に取り組んでほしい。</li> </ul>
委員長	<p>(3) 令和元・2年度研究テーマについて</p>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事務局より説明を求める。</li> <li>・資料3に基づき、抜粋して説明。今後2年間、公民館の利用の在り方等を検討していきたい。</li> </ul>
委員長	<p>(4) 成人式の在り方について【諮問】</p>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事務局より説明を求める。</li> <li>・資料に基づき説明。2回目の社会教育委員会で答申をまとめ教育長へ提出したい。</li> </ul>
	<p>《プロジェクターにて説明》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・民法改正、歴史的経緯、由来。</li> <li>・吉川市の成人式の実施状況、参加状況。</li> <li>・18歳意識調査「第7回—成人式」より</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・吉川市の成人式の状況を教えてほしい。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・近年700～800人の対象者で参加率は60～70%。中央公民館のホールとモニター室を設けて実施。ニュースで騒がれているような状況ではないが、飲酒や騒いだりする一部の成人がいることはある。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の経験からすると成人式というのは印象に残るもの。区切りとして20歳で従来通り行うのが望ましい。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・成人式は印象に残るもの。個人的には20歳がよい。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実行委員の数が多く素晴らしい。規模に関しては参加しやすさを重視する。中学校で行うとなると、私立等へ進学した子が参加しにくいのではないかと。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2022年の4月から18歳が成人というのであれば、18歳で行ってあげたい。受験の時期ではあるので、できるだけ影響の少ない時期に式を挙げるのがよい。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個人的には20歳が良いと思っているが、本日の資料や説明だけでは</li> </ul>

委員	<p>判断し難い。次回で答申を出すのは難しいと思う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の子が18歳と21歳のため、ひとりの親の意見としては20歳が良いと思う。久々に同級生に会えるということもあり、1つの会場で一緒に行うのがよい。18歳だと、受験生の親の立場から考えると参加率は下がると思う。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・受験や家庭の事情も考えると20歳がよい。学校区で分散すると、学校で不登校になった子は参加しにくいのでは。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・成人として自覚を持たせる意味でも、18歳で行ってあげたいという気持ちもあるが、社会的状況を考えると20歳だと思う。荒れる成人式に関しては、祝うという行為が上から目線であると認識してしまう子が反発するのではないか。おめでとうと祝うことも大事だが、大人としての自覚を自らが持ってもらうことが大切。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年齢に関してはこの資料だけでは判断が難しい。中身が決まれば、自ずと決まってくるのではないかと思う。トップダウンではなくボトムアップの考えが重要。自分たちが成人になったという自覚を持ち、社会の一員として活躍してほしい。それを引き出す式にしてあげるのが望ましい。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・18歳で成人になるため、内容は変えてもよいので18歳にふさわしい成人式を挙げるのがよい。飲酒や喫煙が可能になる20歳に合わせる必要はないのではないか。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・20歳がよいと思う。選挙権は18歳になったが、大人としての自覚を持つのは18歳だとまだ早いのではないか。どのように行っていくのが大事であり、大人側が行うのではなく、新成人側に企画等立案させ、主体性を持たせることが大切。規模に関しては大きくではなく、学校区で分けて絞り込んでやるのがよい。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・荒れる成人式は、マスコミが追い立てている風潮もある。そこに振り回される必要はない。荒れる子はごく一部なので、その他大勢の子たちのことを考えると成人式は実施すべき。大人になる自覚を持たせるのであれば、18歳でもよいと考えるが、現実的に受験の問題を考えると難しいのではないか。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・20歳でよい。当事者のことを考えると18歳だと大人としての自覚はまだないのではないか。私立中学に進学した自分の体験としては、久々に仲間に会えた喜びがあった。</li> </ul>
委員長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今の吉川市の成人式の現状を各委員が把握できていない。成人式実施自体は皆賛成意見であるが、内容に関してはもう少し詳細の資料等がないと答申をまとめるには難しいと感じる。</li> </ul> <p>次回、答申に向けて詳細な資料を注釈付きで事前配布し、答申（案）について検討することとしたい。</p>

6 閉会（21：00）  
副委員長からのあいさつ。

以上、この会議の内容に相違がないことを証するため、ここに署名する。

令和 元 年 9 月 2 日

署名委員 中島真由美

署名委員 酒井淳一